

西村委員

私は、公明党神奈川県議団を代表いたしまして、意見を申し述べさせていただきます。

地方独立行政法人神奈川県立病院機構定款の変更の概要を拝見し、この変更について申し上げます。昨年12月、障害者自立支援法改正を受け、示された3障害一元化の方向性が示されてまいりました。また、昨日は厚生労働省が、地域保健医療計画の中で精神障害の医療費助成などを訴えております。今後この問題をどうしていくのか、また、市町村の負担がかかるといった御回答がございましたが、しっかりと33市町村の現状、方向性、課題などの調査をお進めいただきとともに、前向きな3障害一元化に向けた対応を要望させていただきます。

そしてまた、次に地域医療連携の強化に対して要望をさせていただきます。

地域連携クリティカルパスについて質疑させていただいたところですが、地域医療連携を促進することは、医療提供体制の充実を図る上で、重要な取組だと考えます。特に御答弁いただいたことの流れによって、糖尿病についての有効性が確認できました。どうぞ今後はクリティカルパスの普及、ICT化の取組を進めていただくよう、御要望をさせていただきます。

県立病院の運営について、御意見を申し上げたいと思います。独立行政法人化を受けての各県立病院の経営状況を伺いました。早くも一定の結果が表れていることは大変喜ばしいところがございますが、今後どのように継続、強化を図るかが課題となるところであると考えます。先日、こども医療センターを視察させていただいた折、以前の病院よりずっときれいで明るくなった同センターで、やはり明るいボランティアの方々の活動を拝見いたしました。視察に伺った折、病院の幹部の方から、人の確保という面ではさほどの苦労はせずに済んでいるという話もございました。

また、かつてのこども医療センターを御存じであれば、どれほど明るくなったかということ、すぐにお気付きかと思います。私が拝見し、感じたのは、病院の建物や医療機器、いわばインストロメンタルの充実だけではなく、コンサマトリー、アメニティー等にも配慮がされている点だと感じました。これらのアメニティーは寄附で設置をされたと伺いました。こども医療センターのように、ボランティアや寄附が集まる病院は良いでしょうが、こらからの県立病院の整備に当たって、最新の医療施設はもとより、患者さんに心地良い環境を提供するという配慮も必要だと感じました。全国から患者さんが来られ、医療スタッフもさほど苦労せず確保ができています。こども医療センターはボランティア活動も充実をしている。これは、知事が掲げられた引き付ける力を持ったマグネット病院とも言えるのではないかと思います。視察の折、病院スタッフの方から高度で先進的な医療が求められているだけでなく、患者さんと家族とともに医療に当たるという姿勢が認知され、信頼を広げているのではないかと、そのようなお話もございました。

こういったことも医療センターの取組を、是非他の県立病院にも広げ、知事が標ぼうされるマグネット病院を増やす努力をしていただきたいと思います。

もう1点が、病院、拠点病院の災害対策についてです。神奈川DMATと、その他災害拠点病院の御質疑をさせていただいたところですが、今後、県自体が被災をした時を考えまして、県全体を統括する本部の下に地域に根差したコーディネーターを新たに置くことによって、県内の医療機関そのものが被災した場合の患者搬送体制を強化していく、そういった災害コーディネーターの各病院への配置など、御検討いただけますよう要望をさせていただきます。

最後にもう一つなのですが、神奈川県総合リハビリテーションセンター再整備の骨子の変更案を拝見をさせていただきまして、ロボット工学を活用したリハビリテーション医療の提供、介護分野でのロボットの活用について、御提案そしてまた要望をさせていただきたいと思っております。今後高齢化が進む中で、介護を必要とされる方も増加することが見込まれます。その一方で、介護人材の確保は非常に厳しい状況となっていくことが明白です。そんな中、ロボット工学などの先進技術を活用し、介護をする家族や職員の負担軽減を図ることは重要な課題であると考えます。リハビリテーションなどの自立支援、いやしや見守りといったコミュニケーションやセキュリティーの充実など、ロボット工学の活用の可能性には広がりがあります。そうした中で本県が先駆けて取り組んでいらっしゃる、モデル事業の意義が高いものだと評価をさせていただきます。

また、筑波をはじめ、秋田県や愛知県でも介護ロボットの開発に乗り出したと聞いております。現場の声を生かしたツールの開発は産業の活性にもつながるかと思っております。今後とも、介護分野でのロボットの活用の実現化に向けて、商工労働局と連携し、更なる取組を進めていただくよう要望させていただきます。

以上、意見、要望を述べ、提案された諸議案に賛成いたします。